

# Nikon

## 簡単操作ガイド

カメラを使う前に確認しよう

---

撮影の準備をしよう

---

いよいよ撮影！

---

便利な機能を使おう

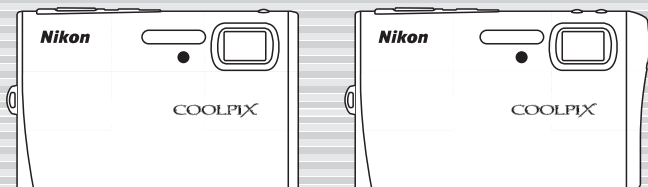
---

Nikon Transfer をインストールしよう

---

画像をパソコンに転送しよう

---



COOLPIX S52/S52c

Jp

# カメラを使う前に確認しよう

## 箱の中身を確認する

カメラと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることをご確認ください。

### COOLPIX S52



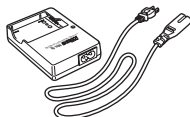
COOLPIX S52 カメラ本体



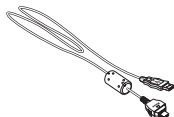
ストラップ



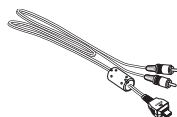
Li-ion リチャージャブル  
バッテリー EN-EL8※  
(端子カバー付き)



バッテリーチャージャー  
MH-62 (電源コード付き)



USB ケーブル  
UC-E13



オーディオビデオケーブル  
EG-CP15

- 簡単操作ガイド (本冊子)
- 使用説明書
- 保証書
- 登録のご案内
- Software Suite (CD-ROM)

※ 充電してからお使いください (☒5)。

SD メモリーカード (以下 SD カードと表記します) は付属していません。使用説明書の 112 ページに記載されている SD カードをお使いください。

☒: 関連情報を記載した参照ページです。

## COOLPIX S52c



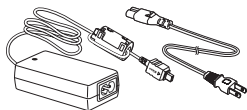
COOLPIX S52c カメラ本体



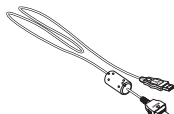
ストラップ



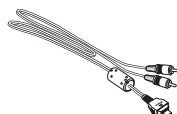
Li-ion リチャージャブル  
バッテリー EN-EL8※  
(端子カバー付き)



AC アダプター EH-63  
(電源コード付き)



USB ケーブル  
UC-E13



オーディオビデオケーブル  
EG-CP15

- 簡単操作ガイド (本冊子)
- 使用説明書
- 保証書
- 登録のご案内
- **Software Suite (CD-ROM)**
- 無線 LAN 接続ガイド

※ 充電してからお使いください (P.8)。

SD メモリーカード (以下 SD カードと表記します) は付属していません。使用説明書の 112 ページに記載されている SD カードをお使いください。

### 📖 カスタマー登録のご案内

Software Suite のインストール前または後に、「Welcome」ウィンドウで [Nikon オンライン関連リンクボタン] をクリックし、[カスタマー登録] を選ぶと、インターネットを通じてカスタマー登録ができます (インターネットに接続できる環境が必要です)。製品の最新情報や便利な情報を満載したメールマガジンの配信も同時にお申し込みいただけますので、ぜひご利用ください (登録時に必要な登録コードは、付属の「登録のご案内」に記載されています)。

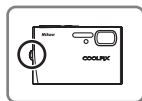
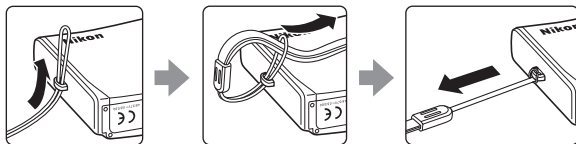


# 撮影の準備をしよう

カメラのイラストは COOLPIX S52 を使っています。説明上必要な場合は、COOLPIX S52 および COOLPIX S52c のイラストを併記しています。

## Step 1 ストラップを取り付ける

次のようにストラップをカメラに取り付けます。



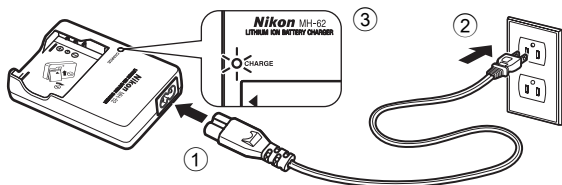
## Step 2 バッテリーを充電する (COOLPIX S52)

COOLPIX S52 をお使いの場合は、付属の Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL8 を、付属のバッテリーチャージャー MH-62 で充電します。

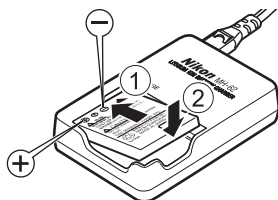
- COOLPIX S52c をお使いの場合は、充電する前にカメラにバッテリーを入れます。「Step 3 バッテリーを入れる」(図6)に進んでください。

### 2.1 電源コードのACプラグをACプラグ差込み口に①、電源プラグをコンセントに差し込む②

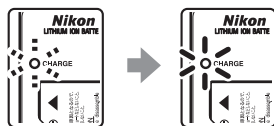
CHARGE ランプが点灯します③。



### 2.2 図のようにバッテリーを奥に押し込みながら①、バッテリーチャージャーにセットする②



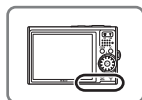
### 2.3 CHARGE ランプが点滅し、充電が始まる CHARGE ランプが点灯したら、充電完了です。 残量がないバッテリーの場合、充電時間は約 2 時間です。



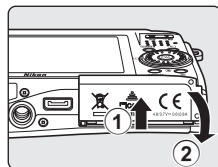
### Step 3 バッテリーを入れる

バッテリーをカメラに入れます。

- COOLPIX S52 をお使いの場合は、バッテリーをカメラに入れる前に充電してください。

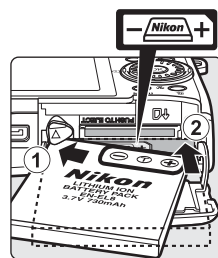


#### 3.1 バッテリー /SD カードカバーを開ける



#### 3.2 バッテリーの側面でオレンジ色のバッテリーロックレバーを押し上げながら ①、奥まで差し込む ②

バッテリーロックレバーが下がり、バッテリーが固定されます。

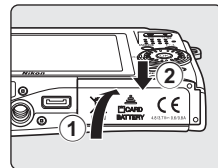


#### 逆挿入注意

バッテリーの向きを間違えると、カメラが破損するおそれがあります。正しい向きになっているか、必ずご確認ください。

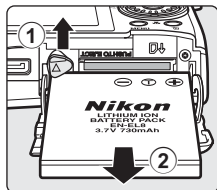


#### 3.3 バッテリー /SD カードカバーを閉じる



## バッテリーを取り出すときは

電源を OFF にし、電源ランプの消灯を確認してから、バッテリー/SD カードカバーを開けてください。オレンジ色のバッテリーロックレバーを矢印の方向に押し上げると ①、バッテリーが押し出されるので、まっすぐ引き抜いてください ②。カメラを使った直後は、バッテリーが熱くなっていることがあります。取り出すときは充分ご注意ください。



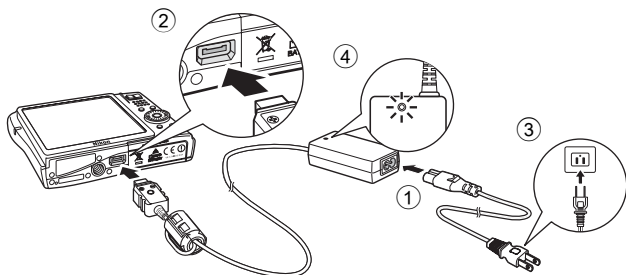
COOLPIX S52 をお使いの場合→「Step 5 電源を ON にする」(8)に進んでください。

COOLPIX S52c をお使いの場合→「Step 4 バッテリーを充電する (COOLPIX S52c)」(8)に進んでください。

## Step 4 バッテリーを充電する (COOLPIX S52c)

付属の AC アダプター EH-63 で充電します。

- COOLPIX S52 をお使いの場合は、「Step 5 電源を ON にする」(8)に進んでください。



### 4.1 電源コードと AC アダプターを接続する ①

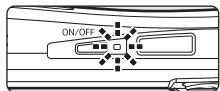
### 4.2 AC アダプターをカメラのマルチコネクター端子に接続し ②、電源プラグをコンセントに差し込む ③

AC アダプターの電源ランプが点灯します ④。

### 4.3 電源ランプ (オレンジ色) が点滅し、充電が始まる

電源ランプ (オレンジ色) が点滅から点灯になると、充電完了です。

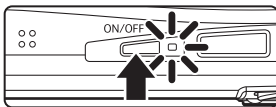
残量がないバッテリーの場合、充電時間は約 2 時間です。



## Step 5 電源を ON にする

電源スイッチを押すと、電源が ON になり電源ランプ (緑色) と液晶モニターが点灯します。

- もう一度電源スイッチを押すと、電源は OFF になります。





## 撮影時の節電機能について

カメラを操作しない状態が約 5 秒続くと、バッテリーの消費を抑えるため、液晶モニターの表示が暗くなります。カメラを操作すると、元の明るさに戻ります。また、カメラを操作しない状態が約 1 分続くと、液晶モニターが自動的に消灯します。そのまま約 3 分経過すると、電源が自動的に OFF になります（オートパワーオフ機能）。

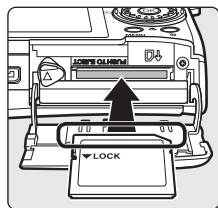
待機状態で液晶モニターが消灯しているときは、電源ボタンまたはシャッターボタンを押すと、液晶モニターが点灯します。




## SD カードを使う

撮影または録音したデータは、カメラの内蔵メモリー（約 38 MB）、または市販の SD カードのどちらかに記録されます。カメラに SD カードを入れると SD カードに記録し、SD カードのデータを再生、削除、または転送します。内蔵メモリーを使うときは、SD カードを取り出してください。

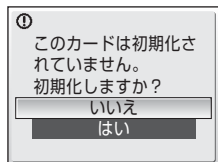
### SD カードの入れ方

- 1 電源を OFF にし、電源ランプの消灯を確認します。
- 2 バッテリー / SD カードカバーを開け（6 ページ Step 3.1 参照）、右図のように正しい向きで SD カードを入れ、カチッと音がするまで差し込みます。
  - SD カードの向きを間違えると、カメラや SD カードを破損するおそれがあります。
  - 挿入後、バッテリー / SD カードカバーを閉めてください（6 ページ Step 3.3 参照）。



- 3 電源を ON にしたときに右の画面が表示された場合は、SD カードを初期化する必要があります。□-マーカーマルチセレクター（10）の下を押して [はい] を選び、 ボタンを押してください。確認画面が表示されたら、[初期化する] を選び、 ボタンを押すと初期化が始まります。

- SD カードを初期化すると、カード内のデータはすべて消えてしまいます。カード内に必要なデータが残っているときは、初期化する前にパソコンなどに保存してください。
- 初期化中は、電源を OFF にしたり、バッテリー / SD カードカバーを開けないでください。SD カードを取り出すときは、電源ランプの消灯を確認してから、バッテリー / SD カードカバーを開けてください。カードを指で軽く奥に押し込んで離すと、カードが押し出されます。まっすぐ引き抜いてください。

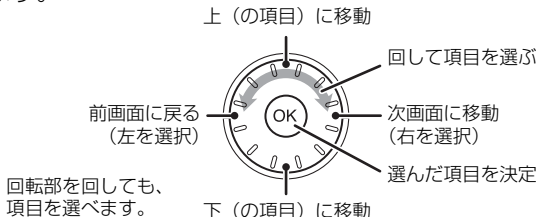
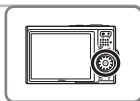


## Step 6 言語と日時を設定する

はじめて電源を ON にすると、表示言語やカメラの内蔵時計の日時を設定する画面が表示されます。以下の手順で設定してください。

### ロータリーマルチセレクター

言語と日時の設定には、ロータリーマルチセレクターを使います。上、下、左、右の部分と **OK** ボタンを押して操作します。



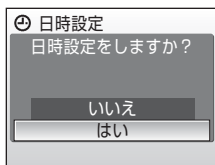
### 6.1



表示言語を選び **OK** ボタンを押す

ロータリーマルチセレクターの操作部を○で示しています。

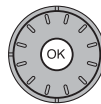
### 6.2



[はい] を選び、**OK** ボタンを押す

・ [ワールドタイム] 画面が表示されます。

### 6.3

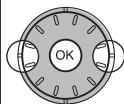


**OK** ボタンを押す

・ [自宅の設定] 画面が表示されます。

夏時間 (サマータイム) が現在実施されているときは、ロータリーマルチセレクターを回して [夏時間] を選び、**OK** ボタンを押します。ロータリーマルチセレクターの上部を押して、Step 6.3 に戻ってください。

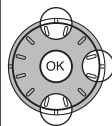
## 6.4



自宅のある地域を選び、**OK** ボタンを押す

- ・ [日時設定] 画面が表示されます。

## 6.5



上または下を押してカーソルのある項目を合わせる

- ・ 右を押すと、カーソルは [年] → [月] → [日] → [時] → [分] → [年月日] (日付の表示順) に移動します。
- ・ 左を押すと、カーソルは前の項目に移動します。

## 6.6



[年月日] の表示順を選び **OK** ボタンを押す

- ・ 設定が有効になり、撮影画面になります。

設定した日時を変更するときは、セットアップメニューの [日時設定] で [日時] を選び、設定してください。

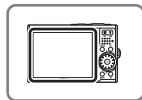
地域 (タイムゾーン) や夏時間の設定を変更するときは、セットアップメニューの [日時設定] から [ワールドタイム] を選んで設定してください。

▶ 使用説明書 97、100、101 ページ

# いよいよ撮影！

## Step 1 液晶モニターの表示を確認する

バッテリー残量と記録可能コマ数を確認してください。



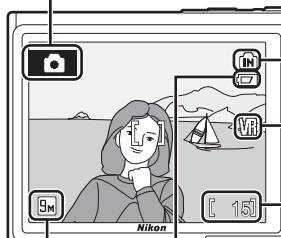
### 撮影モード

オート撮影のときは が表示されます。

### 内蔵メモリー表示

画像を内蔵メモリー（約 38 MB）に記録します。

SD カードをカメラに入れると、 は表示されず、画像を SD カードに記録します。



### 手ブレ補正表示

手ブレを補正します。

▶ 使用説明書 105 ページ

### 記録可能コマ数

### バッテリー残量

|            |   |
|------------|---|
| 表示なし       | バッテリー残量は充分にあります。                        |
| (点灯)       | バッテリー残量が少なくなりました。バッテリーの充電や交換の準備をしてください。 |
| 電池残量がありません | 撮影できません。バッテリーを充電または交換してください。            |

### 画像モード

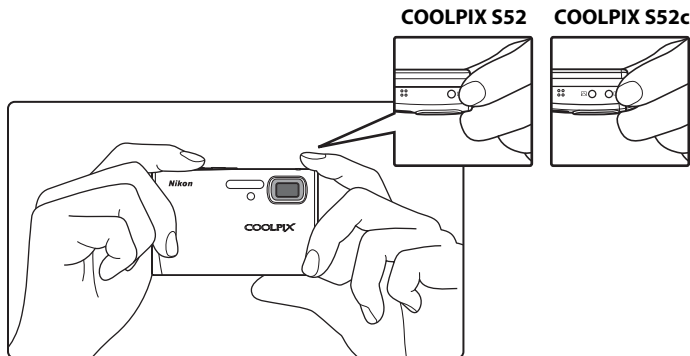
画質（圧縮率）と画像サイズの組み合わせを表示します。初期設定は 標準（3456 × 2592）です。

▶ 使用説明書 83 ページ

- ・ 撮影、再生時の画面に表示される情報は、数秒経過すると消灯します。
- ・ 液晶モニターが消灯しているときは、電源スイッチまたはシャッターボタンを押して点灯してください。

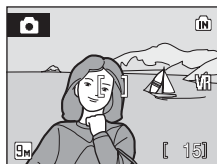
## Step 2 カメラをしっかりと構える

- ・カメラを両手でしっかりと持ってください。
- ・レンズやフラッシュ、AF 補助光、マイク、スピーカーなどに指や髪、ストリップなどがつかないようにご注意ください。



## Step 3 構図を決める

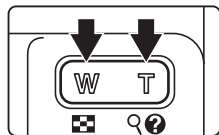
- ・写したいもの（被写体）を、画面の中央付近に合わせます。
- ・ズームボタンを使うと、被写体をアップにしたり、背景を入れたりして、構図を工夫できます。



### ズームボタン

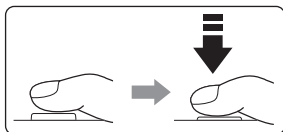
被写体を大きく写したいときは **T** ボタンを、広い範囲を写したいときは **W** ボタンを押してください。

▶ 使用説明書 25 ページ

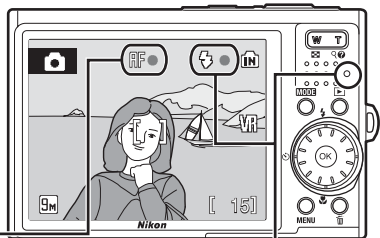


## Step 4 ピントを合わせて撮影する

- 4.1** シャッターボタンを軽く抵抗を感じるところまで押して、そのまま途中で止める（これを“半押し”といいます）



- 画面中央の AF エリアに重なっている被写体にピントが合います。
- シャッターボタンを半押しすると、ピントやフラッシュの状態を確認できます。



### AF（オートフォーカス）表示

|  |      |  |
|--|------|--|
|  | 緑色点灯 | 被写体にピントが合っています。  |
|  | 赤色点滅 | 被写体にピントが合っていない。構図を変えてもう一度ピントを合わせてください。使用説明書 27 ページの「オートフォーカスが苦手な被写体」もご覧ください。 |

### フラッシュ表示 / フラッシュランプ

|  |      |                             |
|--|------|-----------------------------|
|  | 赤色点灯 | シャッターボタンを押し込むと、フラッシュが発光します。 |
|  | 赤色点滅 | フラッシュの充電中です。*               |
|  | 消灯   | フラッシュは発光しません。               |

\* フラッシュ撮影後に、バッテリー残量が少なくなると、フラッシュの充電が終わるまで、液晶モニターが消灯し、フラッシュランプが点滅します。

- 4.2** シャッターボタンを半押ししたまま、さらに深く押し込む（これを“全押し”といいます）

- シャッターがきれ、画像が記録されます。
- シャッターボタンを押すときに力を入れすぎると、カメラが動いて画像がぶれる（手ブレする）ことがあるので、ゆっくりと押し込んでください。



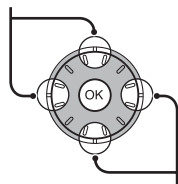
## Step 5 撮影した画像を確認する

撮影後に **▶** ボタンを押すと、再生モードになり撮影した画像が1コマ表示されます。



ロータリーマルチセレクターの左または上を押すと前の画像を、右または下を押すと次の画像を表示できます。ロータリーマルチセレクターを回しても画像を表示できます。

前の画像を表示



次の画像を表示

撮影に戻るには、もう一度 **▶** ボタンを押します。

再生モードの1コマ表示中は次の機能が使えます。

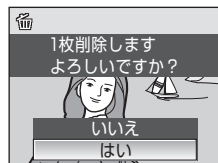
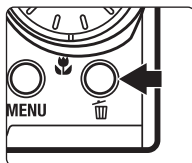
| 機能                                    | ボタン          |
|---------------------------------------|--------------|
| 画像を拡大表示する                             | <b>T</b> (Q) |
| 画面に 9、16 または 25 コマをまとめて表示する (サムネイル表示) | <b>W</b> (📷) |
| 音声メモを録音 / 再生する                        | Ⓞ            |
| 暗い部分を明るく補正する                          | + 📷          |

▶ 使用説明書 28 ページ

### 📖 不要な画像を削除するには

不要な画像を表示して、🗑️ ボタンを押してください。確認画面が表示されたら、ロータリーマルチセレクターで [はい] を選びます。Ⓞ ボタンを押すと、その画像を削除します。

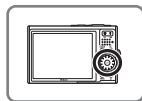
- 削除した画像はもとに戻せません。
- 削除をやめるときは、[いいえ] を選んで Ⓞ ボタンを押します。



# 便利な機能を使おう

## フラッシュ、セルフタイマー、マクロモード、露出補正を使う

撮影時にロータリーマルチセレクターを使って以下の設定ができます。



### フラッシュ

フラッシュモードを AUTO (自動発光)、 (赤目軽減自動発光)、 (発光禁止)、 (強制発光)、 (スローシンク口) から選べます。

▶ 使用説明書 30 ページ



### 露出補正

画像全体を明るくしたいときや暗くしたいときなどに使います。被写体が暗すぎるときは、補正値を+側に設定してください。被写体が明るすぎるときは、補正値を-側に設定してください。

▶ 使用説明書 34 ページ



### マクロモード

接写するときに使います。 マークが緑色で表示されているときは、レンズ前約 4 cm までの被写体にピントを合わせられます。

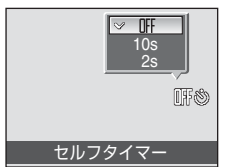
▶ 使用説明書 33 ページ



### セルフタイマー

タイマー時間は 10 秒と 2 秒の 2 種類から選べます。

▶ 使用説明書 32 ページ

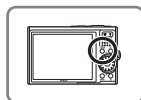




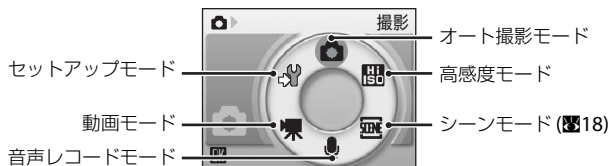
## 撮影 / 再生モードを切り換える

撮影モードで **MODE** ボタンを押すと撮影モードメニューが表示され、再生モードで **MODE** ボタンを押すと再生モードメニューが表示されます。

ロータリーマルチセレクターでモードを選び、**OK** ボタンを押すとモードを変更できます。

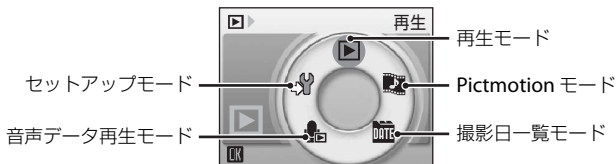


### 撮影モードメニュー

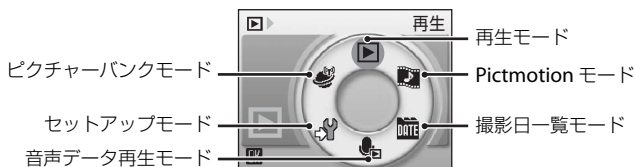


### 再生モードメニュー

#### COOLPIX S52

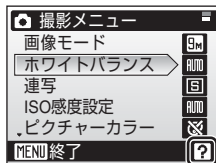


#### COOLPIX S52c





## MENU（メニュー）ボタンを使う


撮影時や再生時に MENU ボタンを押すと、選んでいるモードに応じたメニューを表示します。各メニュー項目を設定するには、ロータリーマルチセレクターを使います（[図10](#)）。



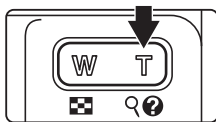
- メニューを終了するには、もう一度 MENU ボタンを押してください。

▲ 使用説明書 11 ページ


メニュー画面の下に  が表示されているときに **T** () ボタンを押すと、選んでいる項目の説明（ヘルプ）を表示できます。

- メニュー画面に戻るには、もう一度 **T** () ボタンを押します。

▲ 使用説明書 11 ページ



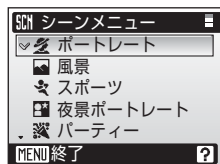
## シーンモードを使う

撮影モードメニューで  を選ぶと、初期設定ではポートレート撮影に適した撮影モードになります。

















MENU ボタンを押してシーンメニューを表示し、次の撮影シーンを選ぶだけで、そのシーンに合った撮影ができます。

ロータリーマルチセレクターを使って、シーンメニューからシーンを選んでください。



## シーンモードの種類と特徴

| 種類   | 特徴   |
|--|--|
|  ポートレート   | 人物を美しく撮影したいときに使います。                                |
|  風景       | 自然の風景や街並みなどを、色鮮やかに撮影したいときに使います。                    |
|  スポーツ     | 運動会などのスポーツ写真を撮影するときに使います。                          |
|  夜景ポートレート | 夕景や夜景を背景に人物を撮影するときに使います。                           |
|  パーティー    | パーティー会場などでの撮影に使います。                                |
|  海・雪      | 晴天の海や砂浜、雪景色などを明るく鮮やかに撮影したいときに使います。                 |
|  夕焼け      | 赤い夕焼けや朝焼けの撮影に使います。                                 |
|  トワイライト   | 夜明け前や日没後のわずかな自然光の中での風景撮影に使います。                     |
|  夜景       | 夜景の撮影に使います。  |
|  クローズアップ  | 接写（近接撮影）に使います。                                     |
|  ミュージアム   | フラッシュ撮影が禁止されている美術館など、フラッシュを発光させたくない場所で撮影するときに使います。 |
|  打ち上げ花火   | 打ち上げ花火をスローシャッターで撮影するときに使います。                       |
|  モノクロコピー  | ホワイトボードや印刷物などの文字をシャープに撮影したいときに使います。                |
|  逆光       | 逆光状態での撮影に使います。                                     |

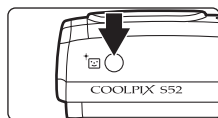
▶ 使用説明書 36 ページ

## フェイスクリアーモードを使う

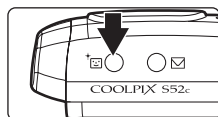
⬆️ ボタンを押すと人物撮影に適した「フェイスクリアーモード」になります。カメラが人物の顔を認識すると、顔に自動的にピントを合わせます。

▶ 使用説明書 42 ページ

COOLPIX S52



COOLPIX S52c



# Nikon Transfer をインストールしよう

Nikon Transfer を使うと、撮影した画像をパソコンに転送して保存できます。Nikon Transfer は、付属の Software Suite CD-ROM でパソコンにインストールします。

## インストールの前にご確認ください

Nikon Transfer の動作環境

|            | Windows  | Macintosh   |
|------------|--|---|
| CPU        | クロック周波数 1 GHz 相当以上の Intel Celeron/Pentium4/Core シリーズ   | クロック周波数 1 GHz 相当以上の PowerPC G4/PowerPC G5/Intel Core シリーズ/Xeon (Universal Binary で動作) |
| OS ※ 1     | 32 bit 版の Windows Vista (Home Basic/Home Premium/Business/Enterprise/Ultimate)、Windows XP Service Pack 2 (Home Edition/Professional)、Windows 2000 Professional Service Pack 4 ※ 2 (すべてプリインストールされているモデルに対応) | Mac OS X (Version 10.3.9、10.4.11)   |
| ハードディスク    | インストール時：60 MB 以上の空き容量<br>(Nikon Transfer 実行時に 1 GB 以上の空き領域が必要)   |   |
| メモリー (RAM) | Windows Vista：512 MB 以上の物理 RAM (128 MB 以上の空き領域が必要)<br>Windows Vista 以外：256 MB 以上の物理 RAM (128 MB 以上の空き領域が必要)  |   |
| モニター解像度    | 800 × 600 ピクセル以上 (1024 × 768 ピクセル以上推奨)、16 ビットカラー以上   |   |
| その他        | USB ポートが標準装備されているモデルに対応  |   |

※ 1 対応 OS に関する最新情報は、当社ホームページのサポート情報でご確認ください。

※ 2 Windows 2000 をお使いの場合は、COOLPIX S52/S52c とパソコンを接続できません。カードリーダーなどの機器を使って、SD カードの画像をパソコンに転送してください (P.27)。

## インストールする前に

- ・ ウイルスチェック用のソフトウェアは終了させてください。
- ・ 他のアプリケーションソフトウェアはすべて終了させてください。

Nikon Transfer をお使いになるときは（インストール / アンインストールを含む）  
コンピューターの管理者権限のアカウントでログインしてください。

操作説明には Windows Vista の画面を使用しています。

## 1 パソコンを起動し、Software Suite CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れる

### Windows Vista の場合：

[自動再生] ダイアログの [Welcome.exe の実行] をクリックし、Software Suite のインストールプログラムを起動してください。

→手順 3 へ

### Windows XP/2000 の場合：

自動的にインストールプログラムが起動します。

→手順 3 へ



### インストールプログラムが自動的に起動しない場合

Windows Vista/XP の場合：[スタート] メニューから、[コンピュータ] (Windows Vista) / [マイコンピュータ] (Windows XP) を選び、その中の CD-ROM (Software Suite) アイコンをダブルクリックします。

Windows 2000 の場合：デスクトップ上の [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックして、マイコンピュータウィンドウを開き、その中の CD-ROM (Software Suite) アイコンをダブルクリックします。

### Mac OS X の場合：

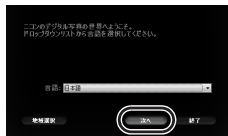
自動的に [Software Suite] フォルダが開きます。フォルダ内の [Welcome] アイコンをダブルクリックしてください。

フォルダが自動的に開かない場合は、デスクトップの CD-ROM (Software Suite) アイコンをダブルクリックしてください。

## 2 管理者の [名前] と [パスワード] を入力し、[OK] をクリックする (Macintosh のみ)

### 3 インストールする言語を確認して [次へ] をクリックする

他の言語を選択する場合は、[地域選択] をクリックし、地域を選択してから言語を選択してください。Software Suite 画面が表示されます。



### すでに Nikon Transfer がインストールされている場合

すでに Nikon Transfer がインストールされている場合、[言語選択] ダイアログは表示されません。インストールされている Nikon Transfer と同じ言語の [Welcome] ウィンドウが表示されます。

### 4 [Nikon おすすめインストール] をクリックする

Nikon Transfer と関連するソフトウェアをインストールします。



### その他のボタンについて

**[カスタムインストール] :**

必要に応じてインストールするソフトウェアを選択できます。

**[Nikon オンライン関連リンクボタン] :**

Nikon ソフトウェアの体験版のダウンロードサイトや、サポートに関するご案内、カスタマー登録のサイトにアクセスします。インターネットに接続できる環境が必要です。

**[インストールガイド] :**

Software Suite のヘルプを開きます。

COOLPIX S52c をご購入された場合は、[カスタムインストール] で my Picturetown Utility をインストールできます (Windows 2000 を除く)。

## 5 Panorama Maker をインストールする

### Windows の場合：

[次へ] をクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。

### Mac OS X の場合：

[ライセンス] ダイアログが表示されます。使用許諾契約をよくお読みの上、[同意する] をクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。

→手順 7 へ

## 6 Apple QuickTime \*をインストールする (Windows のみ)

[はい] をクリックしてください。お使いのパソコンによっては、QuickTime のインストールに時間がかかることがあります。

\*QuickTime の Windows Vista 対応状況については、Apple Inc. のホームページで最新情報をご確認のうえ、Windows Vista に対応した最新版をお使いになることをおすすめします。

## 7 Nikon Transfer をインストールする

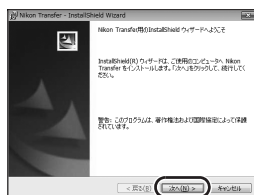
### Windows の場合：

[次へ] をクリックします。[使用許諾契約] 画面が表示されますので、内容をよくお読みの上、[使用許諾契約の条項に同意します] を選択し、[次へ] をクリックしてください。続いて [Readme] 画面が表示されますので、内容をよくお読みの上、[次へ] をクリックしてください。以降、画面の指示にしたがってインストールしてください。

→手順 9 へ

### Mac OS X の場合：

[ライセンス] ダイアログが表示されます。使用許諾契約をよくお読みの上、[同意する] をクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。



## 8 自動起動の設定をする (Macintosh のみ)

[自動起動の設定] ダイアログが表示されたら、[はい] をクリックしてください。カメラ接続時に自動的に Nikon Transfer が起動します。

### 自動起動の設定について

Nikon Transfer の自動起動の設定は、インストール後でも [環境設定] パネルの [デバイス接続時に自動的に起動する] チェックボックスで変更できます。

## 9 インストールを終了する

[完了] (Windows) または [終了] (Macintosh) をクリックし、画面の指示にしたがって [Welcome] ウィンドウを閉じてください。

※パソコンを再起動するダイアログが表示されたときは、ダイアログにしたがってパソコンを再起動してください。



### Windows XP/2000 の場合

お使いのパソコンに DirectX 9 がインストールされていない場合は、続いて DirectX 9 のインストールが始まります。画面の指示にしたがってインストールしてください。

## 10 パソコンの CD-ROM ドライブから Software Suite CD-ROM を取り出す これでインストールは完了です。「画像をパソコンに転送しよう」(25) にお進みください。



# 画像をパソコンに転送しよう

## 画像転送時の電源について

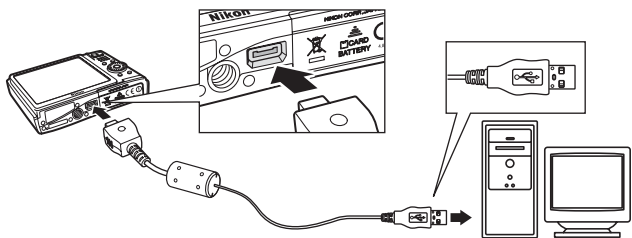
途中でバッテリーが切れないように、十分に残量のあるバッテリーをお使いください。

## Windows 2000 Professional をお使いの方は

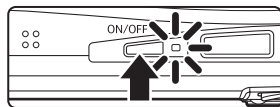
カードリーダーなどの機器を使って、SD カードの画像をパソコンに転送してください(図27)。

### 1 カメラの電源を OFF にする

### 2 カメラと起動済みのパソコンを、付属の USB ケーブルで接続するケーブルは、無理な力を加えず、端子にまっすぐ差し込んでください。



### 3 カメラの電源を ON にする 電源ランプが点灯します。



#### Windows Vista の場合：

起動するプログラム（ソフトウェア）を選ぶ画面がパソコンに表示されたら、[コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする -Nikon Transfer 使用] を選んで、Nikon Transfer を起動します。  
常に Nikon Transfer で画像を転送する場合は、[このデバイスの場合は常に次の動作を行う] にチェックマークを入れてください。

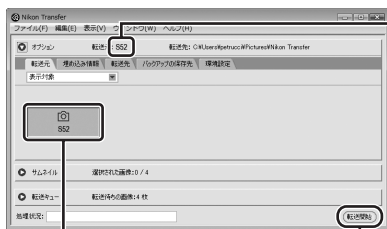
#### Windows XP の場合：

起動するプログラム（ソフトウェア）を選ぶ画面がパソコンに表示されたら、[Nikon Transfer コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする] を選び、[OK] をクリックして Nikon Transfer を起動します。  
常に Nikon Transfer で画像を転送する場合は、[この動作には常にこのプログラムを使う] にチェックマークを入れてください。

#### Mac OS X の場合：

Nikon Transfer のインストールで、[自動起動の設定] を [はい] にした場合は、パソコンで Nikon Transfer が自動起動します。

### 4 オプションエリアの [転送元] パネル内に、接続したカメラ名のデバイスボタンが表示されていることを確認し、[転送開始] ボタンをクリックする



S52 または S52c  
と表示されます。

デバイスボタン  
S52 または S52c と表示されます。

[転送開始] ボタン

- 記録されているすべての画像がパソコンに転送されます (Nikon Transfer の初期設定)。
- 転送が終わると、転送先のフォルダーが自動的に開きます (Nikon Transfer の初期設定)。



- Nikon Transfer の詳しい操作方法は、Nikon Transfer のヘルプをご覧ください。

## 5 カメラとパソコンの接続を外す

カメラの電源を OFF にして、USB ケーブルを抜きます。

### Windows 2000 Professional をお使いの方へ

カードリーダーなどの機器を使って、SD カードの画像をパソコンに転送してください。2 GB 以上の SD カードや SDHC 規格の SD カードをお使いの場合は、カードリーダーなどの機器がそれらの SD カードに対応している必要があります。

- カードリーダーなどに SD カードを挿入すると、Nikon Transfer が自動起動します (Nikon Transfer の初期設定)。「画像をパソコンに転送しよう」の手順 4 (図 26) を参照して、画像を転送してください。
- カメラをパソコンに接続しないでください。接続してしまった場合は、パソコンに [新しいハードウェアの検索ウィザードの開始] と表示されます。[キャンセル (中止)] を選んで画面を閉じ、パソコンとの接続を外してください。
- 内蔵メモリーのデータは、カメラで SD カードにコピーしてから転送してください。

▲ 使用説明書 68、91、96 ページ

# COOLPIX S52/S52c には、こんな機能もあります！

## 高感度モード

▶ 使用説明書 35 ページ

薄暗い室内でも、手ブレや被写体ブレの影響を防いで、周りの雰囲気を活かした撮影ができます。

## 動画

▶ 使用説明書 60 ページ

動画撮影が気軽に楽しめます。

## D-ライティング

▶ 使用説明書 47 ページ

逆光やフラッシュの光量不足で暗くなってしまった被写体だけを撮影後に明るく補正できます。

## Pictmotion

▶ 使用説明書 54 ページ

撮影した画像を組み合わせ、お好みの BGM にのせて楽しく再生できます。

## ダイレクトプリント

▶ 使用説明書 74 ページ

カメラとプリンターを直接つないでプリントできます。

## 無線 LAN 接続 (COOLPIX S52c のみ)

▶ 無線 LAN 接続ガイド

カメラを無線 LAN アクセスポイント経由でインターネット上の my Picturetown に接続して、ピクチャーメールやピクチャーバンクができます。

## インターネットをご利用の方へ

- デジタルカメラなどのカメラ製品の情報やオンラインアルバム、オンラインショッピングなど、デジタルカメラと写真の楽しみを広げるホームページです。  
<http://www.nikon-image.com/>
- 対応 OS の最新情報、ソフトウェアのアップデート、使用上のヒントなど、最新の製品テクニカル情報は下記アドレスでご案内しています。  
<http://www.nikon-image.com/jpn/support/index.htm>
- カスタマー登録は下記のホームページからも行えます。  
<https://reg.nikon-image.com/>

Printed in China  
YP8B01(10)  
6MMA6210-01